

「あいさつ

北海道名寄高等学校 同窓会会長



(名高四期) 山崎 博信

旧制の名寄中學・
旧名寄校女・・・現
名高等學校の同窓生
の皆様こんにちは。

私は北海道立名

寄高等学校と呼ばれるようになつた「名高4回・昭和27年」の卒業生です。当時の校舎は木造。従つて壁は板張りで、おまけに隙間だらけ。冬の吹雪は容赦なく教室に吹き込む…というよりは「雪つもる」と…。

ですから、マントを腰から下に巻いて、足をくるんで保温に努めたものでした。

マントつて知つてますか。当時は「オーバー」はハイカラな紳士が着用するものでして、庶民には程遠い衣類であったのでした。

変わつて、私の家から道路をはさんで、北海道拓殖銀行の支店長のリツバナ住宅があり、そのひとり息子が同級生でした。彼はA組、受験組での成績トップ。もちろん、一人っ子のおボッチャマ。その部屋にはいつもミカンとリンゴ、ときにはふさバナナもありまして、食べ放

方々の聴き上手を、上品に感じながら、褒めて育てよの心づかいに頭がさがりました。

想い出はいつまで経つても色褪せないものです。



発行所
名寄市徳田 204 番地 1
北海道名寄高等学校同窓会
事務局 TEL 01654-3-6842
FAX 01654-3-6841
発行人 会長 山崎博信
(名高4期)
印刷所 (有)喜多印刷所

最後になりましたが、会員各位のご健勝を願います。

「継続することの大切さ」

同窓会幹事長

(名高十九期) 猿谷 繁明

昭和27年8月、名寄高校「旧名寄中学・
女学校」同窓会が合併し、現在の名寄高

校同窓会が発足致しました。

会則第2条にはその目的に「本会は、会員相互の親睦をはかり修養に資すると共に、母校の事業を援助する事を目的とする。」とあります。

第7条には委員会の設置があり1)総務委員会 2)更正委員会 3)記念事業委員会が設置されることになっています。10条では総務委員会の業務について1)同窓会会報の発行 2)同窓会名簿の作成 3)その他、総務に関する業務を行つ。とあります。

会則の通り総務委員会が、昭和36年11月同窓会報を創刊致しました。

全国各地で活躍されている会員の様子や同期会の模様、各支部の活動状況などが掲載され、これらの情報が会員皆様の手元に届き、名寄高校に対する深く熱い思いを感じることが出来ていると確信致します。

本校は平成34年に一〇〇周年を迎えることになります。あと7年後です。

その為には同窓会名簿作成の準備と個人情報の管理についての取り決めが必要です。同窓会事務局として、会員の皆様にタイムリーに本校の現状をお知らせすることが出来るように名簿が必要となるからです。

これは、名簿は作成するが販売はしない。同期会など必要な場合は、同期の代表幹事が事務局に申込み、必要な事項を届けて提供を受けるなどです。

会員の皆様のご意見を賜りますようお願いを申し上げます。

同窓会の目的にありますように、母校、名寄高校で学ぶ生徒の応援団として後方支援を行うことが重要なことであります。

名寄高校の校訓「集中之行」何事にも全力投球し、目的達成に邁進することを示しています。

母校の限りない発展と名高同窓会会員の皆様のご健勝をご祈念しペンを置きます。

今日まで担当されました事務局はじめ総務委員会、同窓会役員の皆様、会員の皆様に心から感謝を申し上げます。



同期会便り

名高七期同期会 60周年記念同期会

川瀬 満

りがとどいている。今日は昔の事、存分に語り楽しんでください」と、時間が足りない位語り合っていた。飲んだり、カラオケ等を用意したのだが、話がつきない様だった。

翌日、一旦解散後、懐かしい故郷見学バスを用意。川瀬実行委員長の案内で温泉を出発、初めにピアシリジヤンプ台、健康の森（パーク場で賑わう）、カーリング場（北海道で有名）、そして天文台。この天文台は恩師木原先生が自費で施設。今では全国的に有名となる。あいにく休館時間帯だったので、中を見学出来なかつたのは残念。玄関前で写真を撮ることにした。

昭和30年同校を卒業して、60年目の年となる。330名余りの仲間が、名寄の母校を離れ、北海道を離れ、津軽海峡を越え、互いに希望を持ち、それぞれの道を歩み、60年が過ぎてしまったが、3年間机を並べた仲間の絆は、なつかしいものである。幾度となく同期会は開いているが、10年前50周年を名寄で行つた。その後10年が経過してしまつた。

今年は傘寿祝合わせて、60周年になり同期会をやろうと賛同いただき、実行委員会を発足。川瀬実行委員長が中心となり6月20日、なよろ温泉サンピラーで開催した。遠くは大阪、滋賀、東京、50人の仲間が参加され、60年振り、50年振りの名寄に着いたと云う仲間が、ホテルのロビーにて、話に夢中になり、賑わった姿が目に映る。初めに同胞者に黙祷、校歌齊唱、久し振りに名高校歌を口ずさんだ。胸がつまる思いがした。

次は名寄駅前（よろーな）、名高校舎（新しく二度目）、50周年に図書館に寄附、員会を開いた名寄市民会館ホール。休館だったが、幸い中を見学する事が出来、皆さんは立派さに感激していた。最後は一年生の時勉強した校舎、今は名寄産業高校が利用し、なつかしいあの頃を思い出していた。

バスは一路終着サンピラー温泉に到着。解散となる。しかし予定の中に入つてしまい、平成の初め頃は、二泊三日の企画が六回も続いた。名寄が当番の時は一日目は名寄泊、二日目は豊富泊、旭川が当番の時は一日目は旭川、二日目は層雲峠温泉、札幌が当番の時は一日目が札幌ロイトン、二日目が洞爺湖畔亭、東京が当番の時は一日目は熱海、二日目が新宿というのがあつた。その後、能登和倉温泉（加賀屋旅館）や韓国ソウルまで広がった。こうなると当番も大変、参加も大変で、同期会だが、旅行会だから分からなくなつてしまい、平成二十一年からはシンプルに一泊の同期会に戻つた。八期生も今年は七十七、七八歳となり、物故者も六十名を数える。足腰の衰え、心肺機能などの低下により、服薬や通院者も増えて、一時は、百名を超えた出席者が、今やほぼ半分となつた。

今年の同期会には四国、関東、東北から九名、札幌や旭川方面から二十五名、地元名寄、美深、下川から二十二名の出

次会は二年後札幌で開催

名高八期同期会

名高八期名寄地区事務局担当幹事
石川 孝雄

テージがいくつもあり、道内外から多くの人が賑わっていた。女性は温泉泊まり、男性のみコニテージに泊まり、遅くまで話が絶えなかつた。今回の同期会は忘れる事はないだろう。私は二、三日間、気の抜けた気持ちになつた。



話に依ると、他界した仲間は60人余り、いや、100人余りがこの世を去つていつたのではないだろうか……。川瀬実行委員長挨拶、「今日参加された皆さん、幸な方ばかりです。自分の体が丈夫だからこそ参加出来たのです。出席出来なかつた方々は、参加したいが家内が、又は主人が病気で一泊できない、そんな便く、温泉の廻りには、キャンプ場、コ

第一次会は、黙祷、校歌斎唱、主催者幹事代表の挨拶、恩師への花束贈呈、恩師ご挨拶、出席者紹介、乾杯、懇親・懇談、フォーケダンス曲コロブチ力（かつて、学校祭で踊ったダンス曲）の演奏、万歳二次会は足腰のことを考え、街には練り出さず、同ホテルの地階で行つた。ビンゴゲームで時間の経過を忘れてもらうと同時に地元特産の景品をお土産として持ち帰つてもらうのが狙いだつたが、ビンゴの上りが一回で十人を超えることもあり、景品の配分で、一時、パニックになるハプニングもあつた。

幹事代表の挨拶では、かつての学友会長森川弘君が「今日は高校生時代に立ち返つて、たくさんの想い出を語り合い、楽しい一時を過ごしてほしい」と学生時代の語り口調、雰囲気でいいさつ。名取先生は、姿勢正しく、ひびく声で「皆さんにこうして会えるのは健康のお蔭であり、幸せを感じている。そこで健康の秘訣を伝授したいがそれは七色の色（レンボウ・カラー）を意識して食事をること、とにかくよく食べることだ」と。乾杯の音頭に立つた安齋君は「町の職員や町長などとして六十年も務めた。そして、今、七八歳、人生の終盤に辿り着いたとき、人生って、俺の人生つて何だつたのかと自問している」と。最後の万歳の音頭に立つた札幌地区代表の宮田汎君は「これが最後と云うことではなく、皆で元気を支え合うためにも、同期会は、まだまだやれという声が多いので、札幌に帰つてみんなに相談して、次回は札幌



第二次会は十時を少し回つた頃、散会となり出さず、再会を約して宿泊室に、あるいは、家路にと帰つて行つた。

翌日は、希望者を募つて、市内見学に行く。参加者は十人程。市民が待望して久しかつたエンレイ・ホールを見てもらつた。

今回の同期会で、幹事として当たが外れたのは「あの懐かしいフォーケダンスのコロブチ力をみんなが踊ろうとしたかったことだ」。あれから六十年だもなあ、あらためて、過ぎ越し歳月を振り返つた。

2 次会は甘太郎で参加者は予想を上回る 58 名が集まりました。当日までの準備・式当日の準備や進行で忙しかつたのですが、集まつてくれた皆さんに喜んでくれたので、今回 15 年振りの同期会を催し大変良かったと思つております。

で開催できるように頑張りたい」と力強く、締め括つた。

なつた。いつもの同期会より、散会の時刻は早かつたが、全員笑顔いっぽいで、場で幹事チームを結成。何度も打ち合わせで集まりましたが、ほぼ携帯アプリの Line を通じてやりとりをしました。

卒業時の担任の恩師も参加して頂き、2 時間はあつという間でした。

2 次会は甘太郎で参加者は予想を上回る 58 名が集まりました。卒業時の担任の恩師も参加して頂き、2 時間はあつという間でした。

昨年の秋に氣の合う仲間で飲んだ際に同期会やりたいねという話になり、その場で幹事チームを結成。何度も打ち合わせで集まりましたが、ほぼ携帯アプリの Line を通じてやりとりをしました。卒業時の担任の恩師も参加して頂き、2 時間はあつという間でした。

2 次会は甘太郎で参加者は予想を上回る 58 名が集まりました。卒業時の担任の恩師も参加して頂き、2 時間はあつという間でした。

平成 27 年 6 月 25 日名寄高校八期同期生の石川孝雄様より名寄高校の旧校舎の絵画を寄贈いただきました。かつての木造校舎で「NAGAHARU TANAHASHI」のサインがあります。現在、名寄高校同窓会館白楊館にて展示しております。

名高48期生同期会

樋口 圭太

寄 贈





平成26年度 協賛商社一覧 敬称略順不同

青野海産物店
定木税理士事務所
東洋製麺
北星信金
宮崎靴・スポーツ店
吉川印刷
スタジオ稻場
松前陶器店
鈴木写真館
須摩スポーツ
北方印刷
清水金物店
グランドホテル藤花
湯川名文堂
喫茶 ブラジル
大野組
北昭産業
昭和産業
谷組
(株) グリーン薬局
(株) 新興公社 なよろ温泉サンピラー

サバト家具店
黒川商店
村西運輸
木賀商店
池田薬局
志水商店
喜信堂
喜多印刷所
(株) 坂下組
倉澤組
カメラの写楽
新光電気
柴田時計店
森実商店
梅野博新事務所
辻薬局
ダスキン滝沢
三津橋農産
第一建設 (株)
緑や

平成二十六年度 名寄高校同窓会総会・懇親会実施される

総会・懇親会盛會に終了

平成二十六年度名寄高校同窓会総会・懇親会が去る平成二十六年十月十日(金)に例年通りグランドホテル藤花にて、約百二十名の参加を頂きまして、盛会のうちに終了しました。

総会では山崎博信同窓会長、丸山年民校長から挨拶を頂いた後、議事に移りました。二十五年度の各報告、二十六年度の計画等、全ての議案が承認され、無事にありあがとうございました。



懇親会での一コマ



に総会を終えることができました。参加していただきました方々のご理解とご協力に心より感謝いたします。

総会後の懇親会は、当番幹事である名寄三十期、四十期、五十期の方々のご尽力で盛会に行われました。また、協賛いたしました各商社様には、この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

平成 26 年度 合格者数一覧（延べ数）

<国公立大学>

学校名	合格者数
道教育大 札幌校	1
道教育大 鋼路校	1
道教育大 函館校	1
旭川医科大学	1
室蘭工業大学	1
札幌医科大学	1
札幌市立大学	1
名寄市立大学	7
茨城大学	1
茨城県立医療大学	1
都留文科大学	1
計	17

<私立大学>

学校名	合格者数
北海学園大学	16
北星学園大学	4
札幌学院大学	2
札幌国際大学	2
札幌保健医療大学	1
札幌大学	4
藤女子大学	7
旭川大学	5
道都大学	3
北翔大学	3
北海道医療大学	17
北海道薬科大学	1
北海道科学大学	9
北海道情報大学	4
北海道文教大学	4
日本医療大学	1
日本赤十字北海道看護大学	3
千歳科学技術大学	1
酪農学園大学	1
岩手医科大学	1
法政大学	1
日本大学	3
東洋大学	1
専修大学	1
東海学園大学	1
帝京大学	1
帝京平成大学	1
文教大学	1
城西大学	1
城西国際大学	1
女子栄養大学	1
恵泉女子学園大学	1
流通経済大学	1
千葉商科大学	1
立命館大学	1
龍谷大学	1
奈良大学	2
久留米大学	1
計	110

<国公立短大>

学校名	合格者数
名寄市立大学短期大学部	4
計	4

<私立短大>

学校名	合格者数
旭川大学短期大学部	4
北星学園大学短期大学部	2
北翔大学短期大学部	3
北海道武藏女子短期大学	5
札幌国際大学短期大学部	2
光塩学園女子短期大学	1
大妻女子大学短期大学部	1
計	18

<看護系学校>

学校名	合格者数
北海道立紋別高等看護学校	3
砂川市立病院付属看護専門学校	1
滝川市立高等看護学院	2
市立函館病院高等看護学校	1
富良野看護学校	1
旭川厚生看護専門学校	1
勤医協札幌看護専門学校	1
日鋼記念看護学校	1
伊達赤十字看護専門学校	1
北海道看護専門学校	1
北都保健看護専門学校	1
上川北部医師会付属准看護学院	3
計	17

<専修学校>

学校名	合格者数
北海道リハビリテーション学校	3
北海道医薬専門学校	1
北海道ハイテクノロジー専門学校	3
北海道美容専門学校	1
北海道理容美容専門学校	1
北海道医学技術専門学校	1
北海道歯科技術専門学校	1
北海道メディカル・スポーツ専門学校	2
北海道芸術デザイン専門学校	3
北海道医療大学歯科衛生専門学校	1
旭川福祉専門学校	2
旭川理容美容専門学校	2
札幌医学技術福祉歯科専門学校	1
札幌光プロダクション専門学校	1
札幌ブライダル専門学校	2
札幌こども専門学校	1
札幌ベルエポック製菓調理専門学校	1
札幌ベルエポック美容専門学校	1
札幌放送芸術専門学校	1
札幌幼児保育専門学校	1
専門学校札幌マンガ・アニメ学院	1
愛犬美容専門学校	1
大原法律公務員専門学校	1
日本工学院北海道専門学校	1
日本航空専門学校	1
経専北海道保育専門学校	2
経専医療事務薬業専門学校	2
吉田学園医療歯科専門学校	4
吉田学園情報ビジネス専門学校	3
バンタンデザイン研究所	1
計	47

<準大学・その他>

学校名	合格者数
北海道職業能力開発大学校	1
計	1

<就職・公務員>

就職先	合格者数
名寄市役所	4
士別市役所	1
北海道警察	2
自衛隊	5
日本郵政株式会社北海道支社	2
北星信用金庫	2
株式会社 西條	2
株式会社 サクラバ	1
計	19

東京支部総会

平成 27 年 9 月 5 日（土）に名寄高校同窓会東京支部総会が東京池袋のサンシャイン 60 「緑丘会館」で開催されました。本部からは橋場利夫同窓会副会長と名寄高校からは石原英聰教頭が出席しました。議事に引き続き北海道後志総合振興局藤原弘昭氏による特別講演「ボンズのイトウ学」がありました。その後、懇談会へと続き、会は盛会のうちに終了したとのことです。

M E P

M E P は (Meiko English Project) の略称です。英語力の向上と英語を通してコミュニケーション能力の育成、多様性を受け入れる文化共生社会の構成員として主張的に生きる力を育成することを目的に、平成 24 年度からスタートしました。各クラスには M E P 委員があり、朝のワーク（英単語テスト）や M E P ライティング（英作文）、また、帰りのホームル

勉強合宿

毎年、学校祭終了後の三連休を利用して、三年生が泊まりがけで学習に集中し、進路実現に向けての大切な足がかりとしています。今年は 7 月 18 日（土）から 20 日（月）の日程で、美瑛町にあります国立大雪青少年交流の家で実施されました。落ち着いた環境の中、勉強に集中することができます。



ム前年の学習活動である M E P リスニング（聞き取り）の補助をしていました。

名寄高校の取り組み

ム前年の学習活動である M E P リスニング（聞き取り）の補助をしていました。

さわやかな若し波

感謝



新田 紗弓

私は、平成23年4月に名寄高校へ入学し、平成26年3月に卒業した第66期の卒業生です。現在は、

♪美音協奏♪

私は高校3年間吹奏楽部に所属してい

ました。入部するきっかけとなつたのは、中学生の時に行つた名高吹奏楽部の定期演奏会です。あたたかいサウンドと個性豊かな部員、何より部員同士の絆に感動

しました。中学校でも吹奏楽部に所属していたため「私もある風になりたい！」という気持ちが大きかつたことを覚えていました。そんな憧れの気持ちを

持ちつつも、実際に自分が部の一員になると勉強と部活の両立や部の目標の意識統一に苦労したり、思い描く演奏になら

できず悔しい思いをしたりして、簡単に憧れていた部活へ近づくことはできませんで

した。辞めたいと思つてしまつ時もありましたが、最後の定期演奏会で部員全員

が味わつた感動を思い出すと、3年間続

けてきて本当に良かったと感じています。

今年の同窓会報も予定よりも遅い発行となつてしまつことを深くお詫び申しあげます。

事務局を担当しておりますと、同期会や支部の活動などを耳にする機会が多くあります。それらを聞くに及んで、会報にもと思い、つい時期が遅くなつてしまつています。

その反面、東京支部の事務局長千田洋一様も若い力の確保が難しいとおつしやつてきました。それが今後の同窓会の大きな課題であるようにも思います。

事務局としても、方策を考えまいります。

最後になりましたが、今回寄稿してくださいました皆様本当にありがとうございました。

の皆で悔しがり、勝つ時は大声をあげて喜びました。3年生の最後の球技大会ではソフトボール競技で優勝し、一緒に出場していた友達と手をつないで喜びを分かち合つたことを鮮明に覚えています。

音協奏」と大切にし、追求していくことが私達の部活でしたし、これからも私自身の個性を高めるための目標であり続けます。

今年度（平成27年度）の本部総会・懇親会は、平成27年10月9日（金）18時30分からグランドホテル藤花で開催されます。当番幹事は、名高31期、41期、51期の方々です。

今後も、同期会だよりや同窓生の活躍状況などを積極的に掲載させていただこうと考えておりますので、ご協力をよろしくお願いします。

平成27年度及び28年度総会日程

私は名高の個性豊かな先生方が大好きでした。学年団の先生方をはじめ、各教科の先生方も個性的で、授業のやり方も先生方の特徴で溢れている楽しい授業でした。現代文の授業ではみんなが知らないような豆知識を教えてくれたり、数学の授業ではチヨークを折つてしまふほど数学を熱く教えてくれたりなど、魅力ある授業でした。就職の面接指導でも大変お世話になり、自分とまつすぐ向き合うことのできた貴重な経験でした。個性豊かな先生方に毎日熱心にご指導をいただいたおかげで、希望する進路を叶えることができたと思っています。

私は名寄市民文化センターで公民館職員をしています。今年の5月に、市民文化センターの隣に併設された市民ホールが開館し、毎月様々なイベントを開催しています。イベントの運営など忙しいこともありますが、学生の頃から携わつてみたいたいと感じていた市民ホールの業務に携わることができ、とても楽しく充実した毎日を送っています。

私は名高の個性豊かな先生方が大好きでした。学年団の先生方をはじめ、各教科の先生方も個性的で、授業のやり方も先生方の特徴で溢れている楽しい授業でした。現代文の授業ではみんなが知らないような豆知識を教えてくれたり、数学の授業ではチヨークを折つてしまふほど数学を熱く教えてくれたりなど、魅力ある授業でした。就職の面接指導でも大変お世話になり、自分とまつすぐ向き合ることは私のかけがえのない宝物です。

「美音協奏」この言葉は私にとって大切なもの、この言葉は名高吹奏楽部に伝えられている大切なテーマであり、目標であるからです。この美

音協奏という言葉にはたくさんの思いがありがるにつれて行事への思いが熱くなつていくを感じ、負けた時はクラス

で悔しがり、勝つ時は大声をあげて喜びました。3年生の最後の球技大会ではソフ

トボール競技で優勝し、一緒に出場していた友達と手をつないで喜びを分かち合つたことを鮮明に覚えています。

音協奏」を大切にし、追求していくことが私達の部活でしたし、これからも私

自身の個性を高めるための目標であり続けます。

名高にいた3年間で感じた思いや経験できた思い出は、今の生活の支えとなつています。たくさん経験と思い出、大切な仲間達と出会えた名高に感謝し、これからも地域のために力を尽くしていきたいです。

今年の同窓会報も予定よりも遅い発行となつてしまつことを深くお詫び申しあげます。

事務局を担当しておりますと、同期会や支部の活動などを耳にする機会が多くあります。それらを聞くに及んで、会報にもと思い、つい時期が遅くなつてしまつています。

その反面、東京支部の事務局長千田洋一様も若い力の確保が難しいとおつしやつてきました。それが今後の同窓会の大きな課題であるようにも思います。

事務局としても、方策を考えまいります。

最後になりましたが、今回寄稿してくれました皆様本当にありがとうございました。

（島影）

音協奏」と大切にし、追求していくことが私達の部活でしたし、これからも私

自身の個性を高めるための目標であり続けます。

名高にいた3年間で感じた思いや経験できた思い出は、今の生活の支えとなつています。たくさん経験と思い出、大切な仲間達と出会えた名高に感謝し、これからも地域のために力を尽くしていきたいです。

今年の同窓会報も予定よりも遅い発行となつてしまつことを深くお詫び申しあげます。

事務局を担当しておりますと、同期会や支部の活動などを耳にする機会が多くあります。それらを聞くに及んで、会報にもと思い、つい時期が遅くなつてしまつています。

その反面、東京支部の事務局長千田洋一様も若い力の確保が難しいとおつしやつてきました。それが今後の同窓会の大きな課題であるようにも思います。

事務局としても、方策を考えまいります。

最後になりましたが、今回寄稿してくれました皆様本当にありがとうございました。

（島影）

音協奏」と大切にし、追求していくことが私達の部活でしたし、これからも私

自身の個性を高めるための目標であり続けます。

名高にいた3年間で感じた思いや経験できた思い出は、今の生活の支えとなつています。たくさん経験と思い出、大切な仲間達と出会えた名高に感謝し、これからも地域のために力を尽くしていきたいです。

今年の同窓会報も予定よりも遅い発行となつてしまつことを深くお詫び申しあげます。

事務局を担当しておりますと、同期会や支部の活動などを耳にする機会が多くあります。それらを聞くに及んで、会報にもと思い、つい時期が遅くなつてしまつています。

その反面、東京支部の事務局長千田洋一様も若い力の確保が難しいとおつしやつてきました。それが今後の同窓会の大きな課題であるようにも思います。

事務局としても、方策を考えまいります。

最後になりましたが、今回寄稿してくれました皆様本当にありがとうございました。

（島影）

音協奏」と大切にし、追求していくことが私達の部活でしたし、これからも私

自身の個性を高めるための目標であり続けます。

名高にいた3年間で感じた思いや経験できた思い出は、今の生活の支えとなつています。たくさん絏験と思い出、大切な仲間達と出会えた名高に感謝し、これからも地域のために力を尽くしていきたいです。

今年の同窓会報も予定よりも遅い発行となつてしまつことを深くお詫び申しあげます。

事務局を担当しておりますと、同期会や支部の活動などを耳にする機会が多くあります。それらを聞くに及んで、会報にもと思い、つい時期が遅くなつてしまつています。

その反面、東京支部の事務局長千田洋一様も若い力の確保が難しいとおつしやつてきました。それが今後の同窓会の大きな課題であるようにも思います。

事務局としても、方策を考えまいります。

最後になりましたが、今回寄稿してくれました皆様本当にありがとうございました。

（島影）